

# ナショナルチーム強化計画 2019年度

- シニアナショナルチーム -



(公財) 全日本空手道連盟選手強化委員会

※本計画 「ナショナルチーム選考基準」(H29.12.8施行)第5条(内定・決定と取り消し)に基づぐ「ナショナルチーム強化計画」である。

## 強化計画の要点

### ◇2019年ナショナルチームの条件

- ・世界ランク、オリンピックスタンディング50位内(2019年1月1日時点)
- ・2019年1月から始動(12月まで)

### ◇2019年プレミアリーグの参加

- ・組手・・・オリンピックスタンディング、世界ランク10位内を派遣
- ・形・・・オリンピックスタンディング10位内3人までを派遣(3人いない場合は世界ランク10位内上位から派遣)

※ランキングはそれぞれフェーズ1エントリー開始日を参照。

※上記以外の選手は原則自費参加

※フェーズ3のエントリーは世界ランキング100位内を認める(ナショナルチーム外でも)

※男女団体形は自由エントリー(ナショナルチーム外でも)

### ◇2019年シリーズAの参加

- ・2018年同様、ナショナルチーム内外とも自由エントリー
- ・男女団体形は自由エントリー(ナショナルチーム外でも)

### ◇2019年アジア大会(7月19日～21日ベトナム)選手派遣

・4月19日～21日のプレミアリーグラバト大会終了時点でポイント計算を強化委員会で行い、組手は世界ランキング、形はオリンピックスタンディング、各トップ選手と下位(2番手)の選手に1000点差がある場合はトップ選手をアジア大会代表とする。1000点差がない場合は1000点差位内の選手を候補選手としてプレミアリーグ上海大会メダル(6月7日～9日)獲得上位者をアジア大会代表とする。同上海大会でメダル獲得がない場合は、6月時点でのランキング上位者をアジア大会代表とする。

・上記考え方、ルールで、2019年9月に開催の東京プレミアリーグ終了後、10月1日時点でオリンピックスタンディングトップ選手と2番手の選手の点差が2000点(オリンピックスタンディング)以上の場合、トップ選手を集中強化指定選手(下記参照)選定する。

・2019年12月1日のプレミアリーグ(最終戦マドリード)終了後、2020年1月1日のオリンピックスタンディングにより代表候補(仮称)各オリンピック階級原則2名(集中強化指定選手)を選定する。2020年1月からは絞り込んだ同選手から、本大会まで集中強化・コンディション調整をしていく。

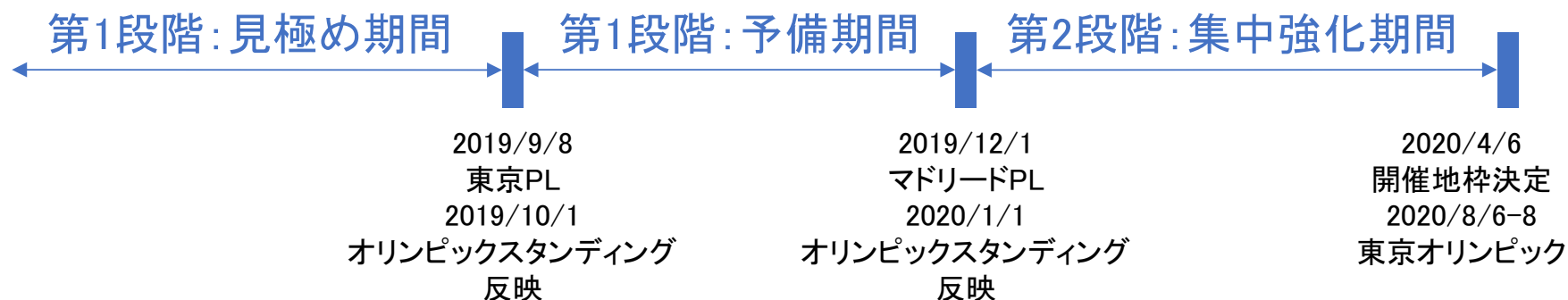
※集中強化期間は、オリンピック代表選手決定まで(2020年1月～4月6日)のプレミアリーグ、シリーズAの選手派遣は、集中強化指定選手のみとする。

※日本は公平公正(オリンピックスタンディングや世界ランクをもとに)に競わせ、絞り込みを行い(集中強化する選手の早期決定)、できるだけ選手が疲弊せず、最高のコンディションで大会を迎えたい。

## 強化計画の考え方

2019年9月の東京PLまでを見極め期間とし、WKFルールに則り大会参戦する。  
2020年1月以降は集中強化期間とし、集中強化指定選手を選定する。

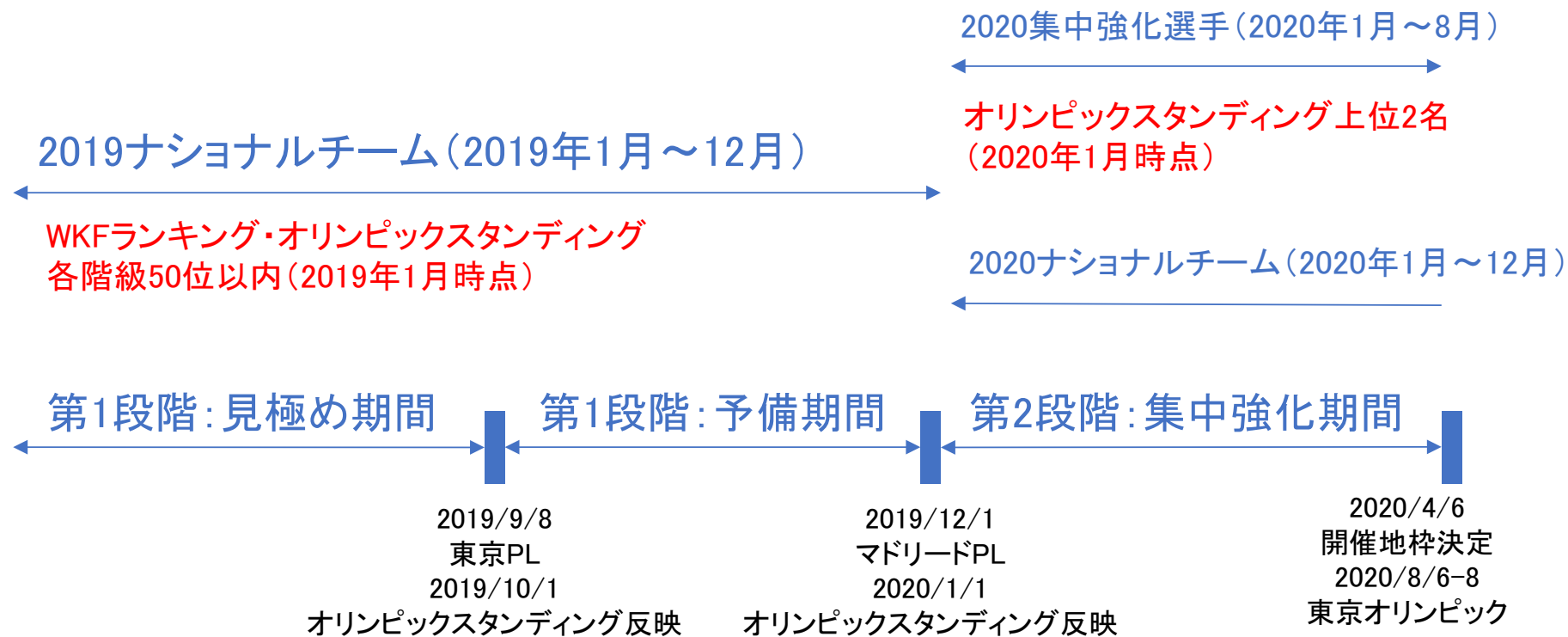
第1段階—見極め期間 : 2019年9月8日東京PL反映まで  
第1段階—予備期間 : 2019年12月1日マドリードPL反映まで  
第2段階—集中強化期間 : 2020年8月8日東京オリンピックまで



1/25-27 PLパリ大会 2/15-17 PLドバイ大会 3/2-3 SAザルツブルグ 4/19-21 PLラバト  
5/17-19 SAイスタンブール 6/7-9 PL上海 6/21-23 SAモントリオール  
9/6-8 PL東京 9/20-22 SAサンティアゴ 10/4-6 PLモスクア 11/29-12/1 PLマドリード

## 2019年ナショナルチームと集中強化指定選手

ナショナルチーム：  
WKFランキング・オリンピックスタンディング各階級50位以内(2019年1月1日時点)  
集中強化指定選手：オリンピックスタンディング原則各階級上位2人

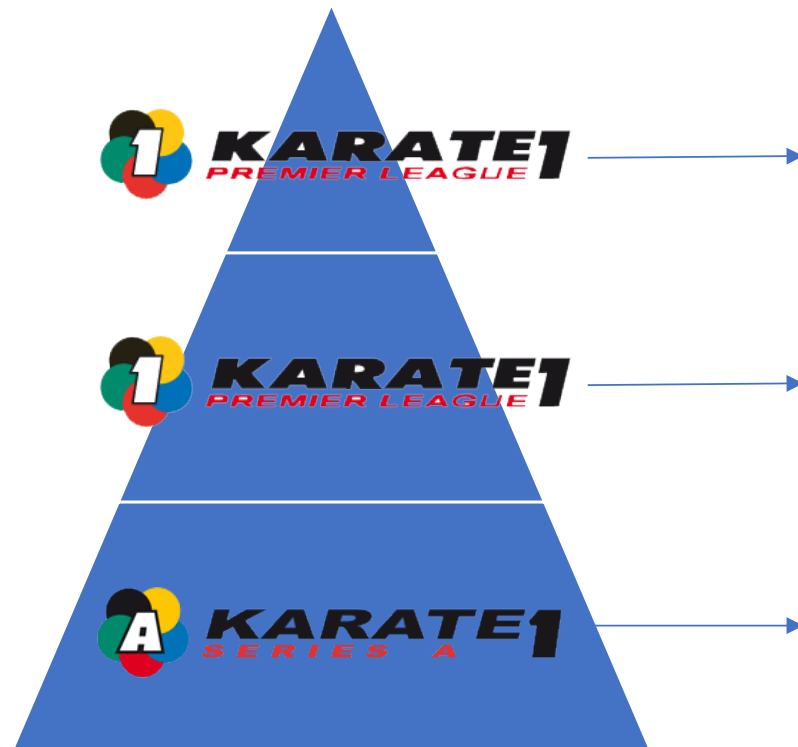


※2019年10月1日時点でOSトップ選手と2番選手の点差がOS2000点以上の場合、トップ選手を集中強化指定選手に選定する。

※集中強化期間はオリンピック代表選手決定まで(2020/1/1-4/6)のPL、SAへの選手派遣は集中強化指定選手のみとする。

## 8.国際大会派遣の考え方

### 見極め期間の選手派遣



#### プレミアリーグ・フェーズ1

ランキングを基に

選手強化委員会(シニア担当)で決定

※組手派遣対象者はWKFランキング・オリンピックスタンディング10位以内

※形派遣対象者はオリンピックスタンディング10位以内の上位3名。

10位以内に選手が3名いない場合はWKFランキング上位者から派遣。

※ランキングはそれぞれフェーズ1エントリー開始日を参照。

#### プレミアリーグ・フェーズ3

WKFランキング100位以内自由参戦

#### シリーズA

自由参戦

男女団体形は自由参戦とする。

1/25-27 PLパリ大会 2/15-17 PLドバイ大会 3/2-3 SAザルツブルグ 4/19-21 PLラバト  
5/17-19 SAイスタンブール 6/7-9 PL上海 6/21-23 SAモントリオール  
9/6-8 PL東京 9/20-22 SAサンディアゴ 10/4-6 PLモスクア 11/29-12/1 PLマドリード

## 9.国際大会派遣の考え方

### アジア大会の選手派遣



#### 7/19-21 アジア選手権

7月19-21日にベトナムで開催

- 1.オリンピックスタンディングにポイントが100%反映
- 2.出場できるのは各階級1人のみ

#### アジア代表選考

4/19-21のPLラバト大会終了時点でポイント計算を強化委員会で行い、組手はWKFランキング、形はOSでトップ選手と下位選手に1000点差がある場合トップ選手をアジア代表とする。

1000点差が無い場合は、1000点差以内の選手を候補選手とし上海PLメダル獲得上位者をアジア代表とする。

メダル獲得が無い場合は、6月時点のランキング上位者をアジア代表とする。